



「自分たちの地域は自分たちで守る」という郷土愛護の精神に基づき、生業を持つかたわら、昼夜を問わず、私たちの暮らしを守り続けている中野市消防団の皆さん。このコーナーでは、地元根ざし活動している各分団を紹介していきます。

今回は、中野市消防団第十一分団を紹介します。

☆第十一分団の団員数、部編成等について教えてください
 団員数、七十二人、部編成、二部、ポンプ車一台、可搬ポンプ八台です。

☆管轄区域はどこですか？
 穴田、毛野川、南永江、北永江、梨久保、涌井、親川、三俣、赤坂、



▶出初め式の様子

☆活動内容は？
 毎月七日、地域の皆さんの防火意識を高めていただくことを目的に、消防ポンプ自動車により、火災予防の地区内広報を実施しています。

☆分団独自の活動などは？
 第九分団とお互いの区域内を巡回し、地理等の把握と意見交換会を実施しているほか、隣接する第十分団と意見交換会を実施し、万が一の際における活動時の連携強化に取り組んでいます。

また、貯水槽の泥上げ、各地区どんと焼き、祭礼などの警備を実施しています。

☆一言お願いします
 近年、消防団員の確保が難しくなってきました。ぜひ、一人でも多くの皆さんに消防団に入っていただき、「自分たちの地域は自分たち」で守っていきませんか？
 随時、団員を募集していますので、皆さんの入団お待ちしております。

灯油漏れ事故に注意しましょう！～事故の多くが、ホームタンクからポリ容器等に小分けする際に発生！～

暖房器具を使用する冬期間は、「灯油漏れ事故」が多発する時期です。灯油漏れ事故は、気付かないうちにタンクを空にしてしまうことが多く、これによって大量の灯油が流出することで、河川や土壌を汚染し、場合によっては火災の危険もあります。保管や取り扱いには十分な注意をお願いします。

☆灯油漏れ事故を防ぐために、次の点を守りましょう。
 ・灯油をポリ容器等に小分けするときは、絶対にその場を離れない。

- ・随時ホームタンク等を点検し、灯油の減りが急に増えたときは、配管が破損していないかなどを点検する。
- ・ホームタンク等の下には防油堤を設置するなどして、もしもの場合にも灯油が流出しないようにする。
- ・屋根からの落雪や除雪による配管等の破損に注意する。

万一、灯油漏れ事故を起こしてしまった場合や発見した場合は、速やかに消防署、市役所等へご連絡ください。
 〇 岳南広域消防本部中野消防署 ☎(22)3386

広報クイズ

●今月のプレゼント
 月の兔ストラップ
 ……5名

問題
 ●の申告は正しくお早めに！

クイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、口ごろ感じていることを書き添えて、次の宛先まで送付してください。

締め切り 2月17日(水)必着
 ※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

切手 383-8614 中野市三好町一丁目 3番19号
 中野市役所 庶務課秘書広報係
 住所・氏名・年齢・電話番号

継承

中野が誇る伝統文化

第二十一回 正伝まろばし(転)空手道 吉原準さん

正伝まろばし(転)空手道とは
 正伝まろばし空手道は、徒手空拳を基本とし、生活道具を使って身を守るといふ考えから杖・棒術などの武器も取り入れた総合武道で、いわゆる競技空手とは異なり、武術本来の姿を求める伝統武道です。会員は全国で約二千人、中野市では吉原さんを含めて二人しかいません。

吉原さんの師匠である川元規久さんは一九六五年、正伝まろばし空手道を創立。沖縄で空手を学んだ後に上京し、武の古哲に学びながら生涯現役を心に、七十五歳を過ぎてもなお修行を続けていると言います。

吉原さんは、約四十年前に川元さんに弟子入りし、現在も修行を続けています。



▲演武を披露する吉原さん

正伝まろばし空手道の魅力とは
 武の世界では、技をベースとして「不動心」という精神構造が求められます。刃の下に平然と身を置けるかどうかという心構えです。一瞬で生死が決まる実戦でこそ真価が問われる武術では、「肉を切らせて骨を断つ」精神構造が必要です。

まろばし(転)とは、「最初は構えず相手に仕掛けさせ、それに応じて後の先を取る」という考え方で、剣術の一派「柳生新陰流」に由来します。

真の武の姿は、戦気(殺気)を内に秘め、表には現さない「木鶏(もつけ)」を心がけます。また、自分の姿を客観的に見る「心眼」、澄みきって静かな心「明鏡止水」などが求められます。私たちはそれを立って行う禅「立禅の業」ととらえています。

皆さんへのメッセージ
 「虎は死して皮を残す」と言われるように、自分は何を残せるだろうかと考えたとき、少しでも周囲に影響を与える人生であったらと願っております。

市民リレーインタビュー 走者 キャッチボール

No.29

中野 俊夫さんから紹介された



上野 友理 さん
 (会社員・江部)

- ①自己紹介
 福祉の仕事をしています。趣味は旅行やドライブです。自分で計画を立てることが好きで、いろいろな場所へ出かけます。
- ②今後チャレンジしたいこと
 学生時代から取り組んできた手話の技術をより向上させて、幅広くできるように頑張りたいと思います。
- ③これからのまちづくりに望むこと
 子どもから高齢者まで交流し、高齢者の皆さんから子どもたちに昔ながらの知恵や技術などを継承できるような、そんな企画を考えてほしいと思います。

中学校での目標



豊井小学校 6年
 小橋 日向子さん

私の中学校の目標は、勉強をしっかりとやりたいということです。

苦手な算数では、わからないことをそのままにしないで家で復習をしたり、ちゃんと理解できるまで何回も繰り返し復習をしたりしたいと思っています。それから自分の好きな歴史では、学校の勉強の他に本を読んだりして、さらに

知識を深めていきたいです。もう一つ、自分は、話しかけるのが苦手だけど、中学に行くのと永田小の人も一緒にになるので、自分から話しかけて、中学校生活を楽しくおくれるようにしたいと思っています。

また、私は、一年生のころから続けている太鼓が大好きなので、中学生になっても今以上にうまくなりたいと思っています。だから、がんばって練習を続けたいです。中学生になったら、三つの目標に向かってがんばります。

No.58